

体育科(保健)調査資料 作成の観点

項 目	観 点	
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な生活における健康・安全に関する内容を実践的に理解することを通して、自らの生活行動や身近な生活環境における学習課題を把握し、改善することができる資質や能力の基礎を培い、楽しく明るい生活を営む態度を育てることができる構成になっているか。 	
特 色	内 容	<p><基礎的・基本的な知識を習得させる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な知識を着実に習得させるために、どのような工夫が見られるか。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○知識を活用する学習活動を取り入れるために、どのような工夫が見られるか。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○個々の児童の理解の程度に応じた発展的な学習や、補充的な学習をしやすいようにどのような工夫がされているか。 ○学習に興味をもち、自主的、自発的学習ができるようにどのような工夫がされているか。 <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○身近な生活における健康・安全に関する基礎的な内容が重視されているか。 ○実践力の育成ができるようにどのような工夫がされているか。 <p><健康な生活を送る資質や能力を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童の心身の発達段階や生活経験についての配慮はどうか。 ○中学校へつながる系統性のある指導ができるよう工夫されているか。
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の学習意欲を喚起する資料であるか。 ○教科書の記述内容を理解する上で有効な資料であるか。 ○資料の新しさ、図表等の正確さはどうか。
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○児童が理解しやすい表現の工夫がされているか。 ○脚注、注釈等によって理解を助ける配慮はどうか。 ○全ての児童にとって学習しやすいようレイアウト等の適切な配慮がされているか。 ○記号、用語などの正確さはどうか。
	総 括	(全体的な特徴、その他)

<p>項目</p>	<p>書名</p> <p style="text-align: center;">新編 新しい保健</p> <p style="text-align: right;">東京書籍</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下の小 学校学習指導要 領の教科の目標 とのかかわり</p>	<p>○各項目の冒頭に学習課題を明示し、身近な生活の中にありそうな場面について、課題解決的に学習を進めていくことで、実践的に基礎的・基本的な内容が理解できるよう工夫されている。</p> <p>○課題解決の視点やヒントをキャラクターの吹き出しで示し、課題の把握や改善の仕方などについて、見通しをもって学習できる構成になっている。</p> <p>○各単元の最後に、生活の課題やその解決の仕方について、考える項目を設けた構成となっている。</p>
<p>特 内 容</p>	<p><基礎的・基本的な知識を習得させる工夫> ○基礎的・基本的な学習内容は本文で簡潔にまとめられている。 ○各単元の最後に「学習をふり返ろう」で学習事項を自己評価する欄を設け、学習内容の習得を確認できる構成になっている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫> ○「考えてみよう」「活用して深めよう」の欄で学習したことを基に考えたり、事例について原因を探究・分析したりする活動を通して、自分の考えを深める構成になっている。 ○「話し合ってみよう」等の欄に、資料をもとに話し合いを進めるための視点が示され、自分の考えを表現する構成になっている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫> ○「まめちしき」で学習内容のさらに詳しい説明があり、インターネットを使って調べるためのホームページアドレスの紹介や授業の後で調べると良い内容など、主体的に学習が進められるよう工夫がされている。</p> <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫> ○グラフ・新聞記事・写真などを参考にしながら、学習ができるようになっている。また、「解説」では、身近な生活における健康・安全に関する基礎的な内容がさらに詳しく説明されており、理解を深めるための工夫がされている。 ○「やってみよう」のコーナーでは、自分のことを振り返ったり、自分の生活の中で起こりうる場面において、どう対処したらよいか説明がされていたりと、学習した内容を自ら進んで実生活に生かすことができるよう工夫されている。</p> <p><健康な生活を送る資質や能力を育成するための工夫> ○「つなげよう」で保健の他の学年や中学校、他の教科とのつながりが示されている。また、「広げよう」で発展的な内容を取り上げ、実践力の育成につなげることで、健康な生活を送る資質や能力を育成するための工夫がされている。</p>
<p>色 資 料</p>	<p>○単元の導入に、自分の経験を振り返ったり、身近な場面について考えたりする学習活動が提示され、児童の学習意欲を喚起する資料となっている。</p> <p>○「AED」や「熱中症」など、今日的な話題に対応した資料が掲載されている。</p> <p>○「自然災害によるけがの防止」では、地震を例に危険や対策を考えることができる資料が取り上げられている。</p> <p>○学習内容について自分のこととして受け止めるために有効となる、経験や考え、感想などの書き込み欄が多く用いられている。</p>
<p>表記・表現</p>	<p>○広い紙面を活用し、学習内容を見開き2ページでまとめ、「学習課題」→「学習の仕方」→「活用して深めよう」という流れで構成している。また、各単元のとびらには、学習内容の見通しが持てるよう工夫されている。</p> <p>○挿絵、イラスト、写真が豊富に配置されている。</p> <p>○書体や配色により読みやすさ見やすさが工夫され、マークを用いて資料をレイアウトしており、児童が学習しやすいようになっている。</p>
<p>総 括</p>	<p>○課題解決的に学習を進める中で、基礎的・基本的な学習内容を実践的に理解できるよう紙面の構成が工夫されている。○実生活に即した場面を検証したり、事例について考えたりする学習活動を通して、思考力・判断力・表現力の育成を図っている。○主体的に学習ができるよう学習内容の詳しい説明や授業後に調べるとよい内容が紹介されている。○グラフ・新聞記事・写真などを使って健康・安全についての理解を深める工夫がされている。○「広げよう」に、発展的な内容が掲載されており、児童が健康な生活を送る資質や能力を育成することができる内容になっている。</p>

項目		書名
		<h1 style="margin: 0;">新版 たのしい保健</h1> <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">大日本図書</div>
教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかかわり		<p>○学習課題を通して、日常生活にかかわる問いかけをし、児童が実践的に基礎的・基本的な内容を理解できるよう工夫されている。</p> <p>○キャラクターを用いて、課題解決のヒントを与えたり、科学的解説や補足説明をしたりし、課題の把握や改善の仕方などを学習できる構成になっている。</p> <p>○各項目の最後に、習得した学習内容を生活の中で実践するためのまとめを設けた構成になっている。</p>
特色	内容	<p><基礎的・基本的な知識を習得させる工夫></p> <p>○基礎的・基本的な学習内容が本文で簡潔にまとめられている。</p> <p>○各単元の導入で、保健ゲームを取り組みながら学習の課題をつかませることで、基礎的・基本的な学習内容を習得できる構成になっている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○各項目の最後に、学んだ知識を活用し、学習内容を深めるための「活用」の欄が置かれ、自分の考えを書きこむ活動を通して、学習内容の活用・探究を促す工夫がされている。</p> <p>○「話し合ってみよう」の欄で自己の生活を振り返る等の問いかけがなされ、自分の考え表現する構成となっている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○学習したことを生活の中で実践させるために、児童が目標や自分の考えが書ける書き込み欄を設けている。また、「ミニちしき」として補足説明が加えられたりホームページが検索できるワードが紹介されたりと、児童が自ら進んで学習に取り組む工夫がされている。</p> <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫></p> <p>○「資料」では、イラストやグラフなどを使い学習内容のより詳しい説明がされていて、児童が、健康・安全についての理解を深めるための工夫がされている。</p> <p>○「やってみよう」では、児童が自分の経験を振り返り、考え、今後の実生活に生かすことができるよう工夫されている。</p> <p><健康な生活を送る資質や能力を育成するための工夫></p> <p>○「もっと知りたい」や「はってん」では、児童が学習した内容をさらに深めていくためのより詳しい説明や学習の方法が示されており、児童が、健康な生活を送る資質や能力を育成するための工夫がされている。</p>
	資料	<p>○単元の導入に、身近な生活場面について考えられる保健ゲームが提示され、児童の学習意欲を喚起する資料となっている。</p> <p>○「AED」「熱中症」など、今日的な健康課題に対応した資料が掲載されている。</p> <p>○「自然災害にそなえよう」では、自分でできることや地域の取り組みなどの資料が紹介されている。</p> <p>○学習課題をより身近に自分のこととして受け止められるよう、自分の身長や朝食で食べたものを、シールを用いて確認できるようになっている。</p>
	表記・表現	<p>○学習内容を見開き2ページにまとめ、「課題把握」→「学習活動」→「まとめ」→「生活に活かす」という流れで構成している。</p> <p>○キャラクターがヒントを与えたり解説や補足をしたりして、児童の理解を支援している。</p> <p>○イラストの配色が工夫され、児童が学習しやすいようになっている。</p>
総括		<p>○学習課題を通して、日常生活にかかわる問いかけをし、児童が実践的に基礎的・基本的な学習内容を理解できるよう紙面の構成が工夫されている。○自分の考えを書き込む活動を通して思考力・判断力・表現力の育成を図っている。○児童が主体的に学習できるよう検索ワードが紹介されている。○イラストやグラフをもとにした具体的な説明により健康・安全についての理解を深める工夫がされている。○「やってみよう」で学習した内容を実生活に生かすことができるような活動が取り入れられ、児童が健康な生活を送る資質や能力を育成することができる内容になっている。</p>

<p>項目</p> <p>書名</p>	<p style="text-align: center; font-size: 24px; font-weight: bold;">わたしたちの保健</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">文教社</p>		
<p>教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<p>○各単元の冒頭に作業や資料提示をし、心身への気づきや身近な行動・環境の中から課題を見つけ、実践的に基礎的・基本的な内容が理解できるよう工夫されている。</p> <p>○専門的な立場でのキャラクターが登場し、児童の理解を助けることで課題の改善の仕方を学習できる構成になっている。</p> <p>○各単元の最後に実践課題記入欄を設けた構成になっている。</p>		
<p>特 内 容</p>	<p>＜基礎的・基本的な知識を習得させる工夫＞</p> <p>○学習指導要領に示された内容が色つきの枠で示されたり、重要な語句が太字で記述されたり等基礎的・基本的な内容が習得できる構成になっている。</p> <p>○2人の子どものキャラクターからの補足や保健の先生による専門的な解説や補足が多く示され、児童の理解を促し基礎的・基本的な学習内容が捉えやすい工夫がなされている。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成する工夫＞</p> <p>○「考えてみよう」等の欄で思考・判断が必要な場面を検証し、学んだことを活用しながら思考を深めることができる構成になっている。</p> <p>○「話し合ってみよう」の欄で自己の生活を振り返る視点が示され、考えを表現できる構成になっている。</p> <p>＜主体的に学習に取り組む態度を養う工夫＞</p> <p>○自主的な調べ学習の支援として「情報コーナー」を設け、より詳しい学習内容を紹介している。また、「つぶやきくん」では、学習に関連するホームページアドレスや児童への豆知識を脚注に記載することで、主体的に学習に取り組む態度を養う工夫がされている。</p> <p>＜健康・安全についての理解を深めるための工夫＞</p> <p>○多様なグラフやイラストを使って児童の学習を支援している。また、「こんなときあなたなら」でその場面に実際に遭遇したときにどう対応すればよいか考え記入させることで、健康・安全についての理解を深めるための工夫がされている。</p> <p>○「これからの自分へ」で、学習したこと内容をもとに自分のやってみようと思うことを書かせる記入欄を設けている。また、それらを実際にやってみようと呼ぶことで、学習した内容を実生活に生かすことができるよう工夫されている。</p> <p>＜健康な生活を送る資質や能力を育成するための工夫＞</p> <p>○「発展」として、様々な資料や身近な生活に関連する事項・事例をふまえた対応の仕方を掲載することで、健康な生活を送る資質や能力を育成するための工夫がされている。</p>		
	<p>色 資 料</p>	<p>○単元の導入に、大きなイラストや身近な生活について考える資料が提示され、児童の学習意欲を喚起する資料となっている。</p> <p>○東日本大震災の教訓やiPS細胞など、今日的な話題に対応した資料が掲載されている。</p> <p>○「地域での安全」では、水の事故を取り上げ、防止するための取り組みなどの資料が紹介されている。</p> <p>○学習内容を自分のこととして受け止めるために有効な調査・実験・実習などを行うための教材が多く掲載されている。</p>	
	<p>表 記 ・ 表 現</p>	<p>○学習内容をイラストや写真を中心にまとめ、「課題把握」→「学習活動」→「まとめ」の流れで構成している。</p> <p>○確実な習得を図るため、抑えたい学習内容について文字を黄色い枠で囲んだり、重要な言葉を太字にしたりして、目につきやすく、学習内容を理解しやすいように工夫されている。</p> <p>○学習活動ごとにマークと囲みの色が分けられ、児童の学習を支援したレイアウトとなっている。</p>	
<p>総 括</p>	<p>○心身への気付きや身近な行動・環境の中から課題を見つけ、基礎的・基本的な学習内容を実践的に理解できるよう大きな紙面での構成が工夫されている。○自分の考えを表現して思考を深める学習を取り入れ、思考力・判断力・表現力の育成を図っている。○児童が主体的に学習できるよう「情報コーナー」に調べ学習を支援する内容が紹介されている。○多様なグラフやイラストを使って、健康・安全についての理解を深める工夫がされている。○「発展」に身近な生活に関する事項・事例を踏まえた対応の仕方などが掲載され、児童が健康な生活を送る資質や能力を育成することができる内容になっている。</p>		

<p>項目</p> <p>書名</p>	<p style="text-align: center;">新版 小学保健</p> <p style="text-align: right;">光文書院</p>	
<p>教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<p>○生活場面から課題を見つけ明確にすることで、実践的に基礎的・基本的な内容が理解できるよう、工夫されている。</p> <p>○キャラクターが学習活動を手助けしたり、専門的な立場からのアドバイスをしたりし、課題の把握や改善の仕方などを学習できる構成になっている。</p> <p>○習得した知識などを活用し、考え・判断する項目を設けた構成になっている。</p>	
<p>特 内 容</p>	<p>色 資 料</p>	<p><基礎的・基本的な知識を習得させる工夫></p> <p>○基礎的な内容が本文で端的にまとめられ、重要な語句を太字で示すことで、知識を確実に習得できるよう工夫されている。</p> <p>○資料等をもとに、「基本的な内容をしっかり学ぶ【習得】」→「学んだことをもとにして考える【活用】」の学習パターンによって基礎的・基本的な内容を習得できる構成になっている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○習得した知識を活用して課題解決する「あてはめてみよう、見つけよう、つたえよう【活用】」の欄が設定されており、学んだことをどう活かすかを考えたり他の人たちに伝える学習活動に取り組んだりすることによって、思考を深める構成になっている。</p> <p>○自分の経験や考えをもとに話し合う視点がマークで示され、生活を振り返る等、考えを表現しやすい構成になっている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○「学んだことをあてはめよう、見つけよう・つたえよう」で学習したことをもとに、児童が書き込みをしたり、友達にアドバイスしたりするなど、児童が主体的に学習に取り組む態度を養う工夫がされている。また、脚注に「知っておくためになる内容」やホームページアドレスも紹介されている。</p> <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫></p> <p>○知っておくためになる内容を脚注に記載したり一度学習した内容がわかるようなマークを使用したりすることで健康・安全についての理解を深めるための工夫がされている。</p> <p>○児童が自分の経験を振り返ったり、自分の生活の中で起こりうる場面でどう対処したらよいかについて考えさせたりすることで、児童が学習した内容を実生活に生かすことができるように工夫されている。</p> <p><健康な生活を送る資質や能力を育成するための工夫></p> <p>○「はってん」や「保健の広場」では、さらに進んだ学年の内容に触れられていたり学習内容とのかかわりのある内容を示したりすることで、健康な生活を送る資質や能力を育成するための工夫がされている。</p>
<p>色 資 料</p>	<p>表記・表現</p>	<p>○単元の導入に、身近な生活やこれまでの自分を振り返ることができるイラストが提示され、児童の学習意欲を喚起する資料となっている。</p> <p>○インターネットのトラブルや「熱中症」「AED」など、今日的な話題に対応した資料が掲載されている。</p> <p>○「地震や津波から身を守る」では、災害時の行動の仕方を具体的に考えることができる資料が掲載されている。</p> <p>○学習内容を自分のこととして受け止めるために、考えたことを書いたり、自分の生活のチェックなどをしたりする活動が取り入れられている。</p> <p>○学習内容をイラスト中心にまとめ、「課題把握」→「つかむ【習得】」→「学んだことをもとにして考える【活用】」の流れで構成している。</p> <p>○重要な言葉を太字や書体を変えて示す等児童が理解しやすいよう表記されている。</p> <p>○学習活動ごとに様々なマークが工夫され、児童が学習しやすいようにレイアウトされている。</p>
<p>総 括</p>	<p>○場面から課題を見つけ、実践的に基礎的・基本的な学習内容が理解できる紙面の構成が工夫されている。○学んだことをどう生かすかという学習や人への伝え方を考える学習を取り入れ、思考力・判断力・表現力の育成を図っている。○児童が主体的に学習できるよう、知っておくためになる情報やホームページアドレスが紹介されている。○脚注に知っておくためになる情報を掲載し、健康・安全についての理解を深める工夫がされている。○「保健の広場」等に学習内容とのかかわりのある発展的な内容が掲載され、児童が健康な生活を送る資質や能力を育成することができる内容になっている。</p>	

<p>項目</p>	<p>書名</p> <h1 style="text-align: center;">新・みんなの保健</h1> <p style="text-align: right;">学研教育みらい</p>	
<p>教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○各項目の冒頭に学習課題が明示され、自らの生活や行動を振り返ったり、結び付けたりしながら、実践的に基礎的・基本的な内容を理解できるよう工夫されている。 ○課題の把握や調べ方、まとめ方を示し、キャラクターのせりふやイラストなどの資料を活用しながら、課題の改善の仕方などを学習できる構成になっている。 ○学習内容を生活・行動に結びつけるためのまとめを設けた構成になっている。 	
<p>特色</p>	<p>特 内 容</p>	<p><基礎的・基本的な知識を習得させる工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な学習内容が本文で簡潔にまとめられ、さらに重要な語句を太字で記述することで、習得しやすいよう工夫されている。 ○「学習の振り返り」で学習内容を自己評価しながら習得を確認できる構成になっている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「学びを生かして」や「明日につなげる」の欄で、これからの生活に生かしたいことや自分の考えを深められる構成になっている。 ○「考えてみよう」や「話し合ってみよう」では、話し合いを進めるための視点が示され、「かつよう」では学んだ知識を活用して自分の考えを表現する構成になっている。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○詳しい説明や関連する情報、家庭や地域で確かめたい内容、パソコンでの調べ学習の際に参考となるホームページの紹介などが脚注に記載されており、生活そのものを学びの場としたり、家庭へつなげたり、主体的に学習に取り組む態度を養う工夫がされている。 <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「かがくの目」で科学的な資料が提示され科学的な理解が深まる工夫がみられる。また、「学習のまとめ」を設けることで、健康・安全についての理解を深めるための工夫がされている。 ○学習した内容をもとに記入したり、実践するよう促したりすることで、実生活で生かすことができるよう工夫されている。 <p><健康な生活を送る資質や能力を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「もっと知りたい・調べたい」の中で様々な発展的な内容を取り扱ったり、今まで学習してきた内容を振り返り活用するための書き込み欄を設けたりすることで、健康な生活を送る資質や能力を育成するための工夫がされている。
	<p>資 料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○単元の導入に自分の経験やこれまでの生活を振り返って考える学習活動が提示され、児童の学習意欲を喚起する資料となっている。 ○医学や保健分野での日本人の活躍など、今日的な話題に対応した資料が紹介されている。 ○「自然災害に備えて」では、自然災害への備えや東日本大震災からの復興などを紹介する資料が掲載されている。 ○学習内容を自分のこととして受け止めるために有効な、学習の振り返りや生活に生かしてみたいことなどの書き込み欄が多く用いられている。
	<p>表 記 ・ 表 現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○広い紙面に学習内容を見開き2ページでまとめ、「学習課題」→「学習の進め方・活動」→「活用」の流れで構成している。 ○重要な言葉を太字にしたり、文字の大きさを変えたりして児童が学習内容を理解しやすいよう工夫されている。 ○イラストや資料が大きくレイアウトされイラストのタッチや配色が工夫され、児童が学習しやすいようになっている。
<p>総 括</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自らの生活を振り返ったり、結び付けたりしながら実践的に基礎的・基本的な学習内容を理解できるよう紙面の構成が工夫されている。 ○これからの生活に生かしたいことを考えたり、資料を基に話し合ったりする学習活動を取り入れ、思考力・判断力・表現力の育成を図っている。 ○児童が主体的に学習できるよう家庭や地域で確かめたい内容や参考となるホームページが紹介されている。 ○科学的な資料を掲載し健康・安全についての理解を深める工夫がされている。 ○学習してきたことを振り返る記入欄を設けることで、児童が健康な生活を送る資質や能力を育成することができる内容になっている。 	

体育科(保健)調査資料2

○分量について

	東書	大日本	文教社	光文	学研
1 総ページ数	88	80	72	80	88
※表紙見返しから裏表紙見返しまで全て					
2 資料、付録等の総ページ数	10	5	5	7	8
3 表・グラフの数	25	30	33	21	18

○内容別教材数について

	東書	大日本	文教社	光文	学研
毎日の生活と健康	4	4	4	4	4
育ちゆく体とわたし	4	4	4	3	4
心の健康	3	3	4	3	3
けがの防止	6	5	4	5	4
病気の子防	8	8	8	7	8

○その他

	東書	大日本	文教社	光文	学研
1 個に応じた学習のための教材数 ※「考えよう」「書いてみよう」「まとめよう」「話し合ってみよう」等。	66	34	30	53	74
2 実験・実習等を行うための教材数 ※「調べてみよう」「やってみよう」等。	19	23	38	11	23
3 発展的内容の教材数	8	6	10	9	15